



令和7年(2025)
町警だより1・2月号



【通巻 213 号】
編集・発行／警視庁町田警察署

新年のご挨拶



皆さま、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は警察行政の各般にわたり、深いご理解と多大なご協力を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の町田警察署管内の犯罪情勢を顧みますと、特殊詐欺の被害が依然として高止まりしており、特に還付金詐欺の被害が大幅に増加致しました。



江口町田警察署長

また、関東近県では、いわゆる「闇バイト」で実行役を募り、詐欺や強盗などを繰り返す「匿名・流動型犯罪グループ(トクリュウ)」による犯罪が相次ぎました。

被害を防止するために、訪問者に対しては不用意に玄関ドアを開けずインターフォン越しで対応したり、防犯性能の高い錠に交換するなど、今一度、ご自宅の防犯対策を見直して頂ければと思います。

そのほか交通事故情勢ではありますが、昨年は町田警察署管内の交通死亡事故の発生を減少させることができ、これもひとえに地域の皆様の日頃の交通安全に対する高い意識や、活動の賜だと大変感謝致しております。

しかし、交通事故発生件数で見ると前年より大幅に増加しており、本年も予断を許さない状況にあります。

町田警察署では、引続き交通取締りや各種交通対策の実施などを強化推進してまいりますので、変わらずのご協力をよろしくお願い致します。

急速に変化する社会の中で、町田警察署署員一同は、皆さまがより「安全・安心」を体感できるよう、見せる街頭警察活動を強化し、防犯及び検挙の両面から諸対策を強力に推進して参ります。

昨年に引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

※上記件数については、令和6年12月25日現在のもの。

町田新聞販売同業組合(一部を除く)は、地域に密着した活動を推進しています。この様な防犯情報については是非、ご近所の皆様にお知らせください。本紙は、同組合の協力を得て皆様にお届けしています。(裏面もご覧ください)